


開成校新聞

発行 開成中等新聞局
発行責任者 宮崎 * * *
制作者 町田 佐野 佐藤 宮崎

1/365コマ



3年生の雪中運動会で使われた、雪に線を描く色水を入れるペットボトル。

留学の熱、最高潮へ

留学での学びを伝える

昨年11月から留学に関するイベントが開成内で複数開催されている。今回は10期生が主体となって取り組んだ留学報告会について、主催者と発表者の生徒にインタビューを行った。

留学報告会は12月と3月にわたって開催された。主催者の一人である5年1組の陣内直子さんは、

「自分の経験を後輩に繋げるため」だと語る。陣内さん自身も昨年度の留



▲飯塚さんらが留学報告を行う様子

学報告会に参加したこと、先輩たちに留学について相談できたり、留学を決心することができたそう。その経験を踏まえた上で、今回の開催に至ったという。

準備には二ヶ月を要し、メンバーや発表者の募集、ポスター作成と掲示、本番というサイクルで報告会を実行した。またSNSも有効活用して後輩たちに宣伝を行った。

陣内さんは、「自身のやりたいことを見つめ直したり、異文化に肌で触れることは留学でしか味わえないし、自身の成長に繋がる」とした上で、「自分だけの体験を作り上げるために留学にチャレンジしてほしい」と後輩たちの背中を押す。

経験を後輩へつなぐ

また、自身のトロント留学について報告した5年2組の飯塚南帆さんは、「実際に留学してみないとわからないこと」を伝えられたと話す。留学に向けた準備や、留学中のハプニングなどを共有し、後輩たちも熱心に耳を傾けていたそう。今回の

留学報告会に参加したことで「自身の経験を振り返り、学びをまとめるよい機会になった」と飯塚さんは笑顔で語る。今後も留学報告会が、発表者や後輩たち、どちらにとってもとってもよい学びの場になることが期待される。



▲エールを贈る6年生

留学制度を知る

キャリア支援部による留学説明会

11月にキャリア支援部の先生方によって留学説明会が開催され、約80名の生徒が参加した。キャリア支援部長の山崎先生からお話を伺った。

Q 開催の目的は？

A 本校の制度を知ってもらい、有効活用してもらおうことや、交換留学・海外進学への知識をつけてもらうため。

Q キャリア支援部としての今後の目標は何か？

A 留学や海外研修について考えてもらい、状況に応じて「海外」という選択もとれるようになってほしい。

* * *

また同時期に開催されたトビタテ！留学JAPANの応募説明会では、トビタテ生である6年福田啓斗さんと宮崎ほのかさんから、留学のアドバイスや、今後留学を考える後輩たちへ「大切なのは語学力よりも情熱」と熱いエールが贈られた。